

2023 年度 厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会（都道府県講習会）

共 催：一社）青森県作業療法士会、弘前大学、東北メディカル学院、弘前医療福祉大学

対 象 者：実務経験4年（5年目）以上の作業療法士

日 程：2024 年2月17日（土）・18日（日）

オンライン開催になります

日本作業療法士協会員は、生涯教育制度基礎ポイント（4pt）付与対象となります。

プログラム：詳細は別紙（4ページ）参照。

受講にあたっての注意点：

- 1) 各回とも同じ内容ですが、日程を分けて受講することはできません。
- 2) 1日目の演習2、2日目の演習6-1では昼食をとりながら実施します。
- 3) 個人のメールアドレスを所持してください（携帯電話のメールアドレスや職場のメールアドレスは不可）
- 4) 講義では Zoom ミーティングシステム (<https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>) を使用するため、各自アカウントを取得しておいてください。
- 5) 演習の資料の作成に Google スプレッドシートおよび Google ドキュメントを使用します。これらを使用する際には google アカウントが必要ですので、各自取得してください
- 6) 受講の際には、通信状態が安定した環境（Wi-Fi 等のデータ容量無制限の環境）を確保し、研修中に通信が途切れることがないようにすること。カフェなどの公共の場所での受講はしないでください。
- 7) 受講者は パソコンでの参加限定とします。スマートフォン、タブレット等での受講はしないでください。
- 8) オンライン開催にあたり、通信環境のチェックなど運営側から連絡が随時あります。受信設定を確認し、確実にメール受信できる環境を作っておいてください。

定 員：80名（定員を超えた場合は抽選とします）

受 講 料：OT 協会員かつ都道府県士会員（青森県士会以外も可）である場合

無料（ただし、資料代としてOT 協会に1,000 円の支払いが必要です）

OT 協会、都道府県士会（青森県士会以外も可）どちらかでも非会員の場合

20,000 円（さらに、資料代としてOT 協会に1,000 円の支払いが必要です）

※受講費が発生する場合は、青森県士会の指定口座にお振込みください。

お振込みに関する案内は申込締め切り後、メールにてご連絡いたします

※OT協会から講義資料と同封されて資料代の振込用紙が届く予定です。受講までにお支払いください。

お申込み先：下記Google Formsからお申し込みください。

※ファイルのアップがありますので、PCからお申し込みください。

※参加申込書のファイルは青森県作業療法士会のホームページからダウンロードしてください。

ダウンロードができない場合は下記お問い合わせ先までご連絡ください。

(対応できない時間もありますので、メールでのお問い合わせをお願いします)

<申込先>

<https://forms.gle/SNfNNhE9rDUtyBcm9>

個人情報保護：参加申し込みの際にご登録いただきました個人情報は、臨床実習指導者講習会に関する運用以外に使用いたしません。

受付締切り：2023年12月15日（金）17:00まで

※厚生労働省への申請が必要であるため、期日を厳守してください

申し込み日時を超えて受付をした場合、受講はできません。

※定員を超過し、受講できない場合は記載のメールアドレスに連絡いたします

お問合せ先：弘前医療福祉大学 内 教育部担当：柏崎 勉

TEL：0172-27-1001 メールアドレス：kashiwazaki.kyouikubu@gmail.com

厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会（都道府県講習会）参加申込書

フリガナ		生年月日（西暦）	職種	会員番号 （OT協会）	所属県士会 （例：青森）
氏名		年 月 日	OT・PT		

※非会員の方は会員番号の欄に非会員と記載して下さい

※所属士会には「青森」など県名を記載してください

所属施設名：

対象疾患：

記入例）整形、小児、精神障害など

連絡先（メールアドレス）：

※確実に連絡の取れる「個人用」のメールアドレスを記載してください

実務履歴：

就職年月	就職先・所属
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	

実務経験年数： 年

2023年度 厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会プログラム

<1日目>

9:00～	受講者、世話人システム入室、受付
9:40～9:50	開会 オリエンテーション(講習会の進め方)
9:50～10:20 (30分)	講義 1 理学療法士、作業療法士養成施設における臨床実習制度論 意義・目的・内容・仕組み
10:20～11:20 (60分)	演習 1 一般目標と行動目標
11:20～12:20 (60分)	講義 2-1 臨床実習指導方法論① 学生の特徴と対応 対象者の捉えかた 臨床実習指導のあり方
12:20～13:20 (60分)	講義 2-2 臨床実習指導方法論② 見学・模倣・実施プロセスと指導ポイント コーチング・ティーチング
13:20～14:50 (90分)	演習 2 基本的態度・臨床技能・臨床の思考過程の見学・模倣・実施の実践
14:50～15:20 (30分)	講義 3 臨床実習における管理・運営 臨床実習の基本構造、ハラスメント、リスク管理、個人情報の保護
15:20～16:20 (60分)	演習 3 ハラスメント防止
16:20～16:30 (10分)	休憩
16:30～17:30 (60分)	講義 4 臨床実習における学生評価 教育評価の意義 学生評価とは 評価の側面と役割(OSCE の活用)
17:30～19:00 (90分)	演習 4 臨床実習における学生評価の実際 重点ポイントの整理および実習遂行が困難な学生への対処法

* 演習 2 は昼食を取りながら実施致します。

<2日目>

8:30～	受講者、世話人システム入室、受付
9:00～9:30 (30分)	講義 5 職業倫理および連携論 多職種連携・チームワーク論、卒後教育との関連
9:30～10:30 (60分)	演習 5 多職種連携
10:30～11:30 (60分)	講義 6 臨床実習指導方法論③ 生活行為向上マネジメント(MTDLP)
11:30～13:00 (90分)	演習 6-1 MTDLP によるマネジメント過程の実践
13:00～14:30 (90分)	演習 6-2 事例報告書の作成 事例報告書の作成指導・報告の仕方 臨床思考過程の理解と指導
14:30～16:00 (90分)	演習 7 作業療法参加型臨床実習の理解 作業療法参加型実習のあり方
16:00～16:05 (5分)	閉会・事務連絡

* 演習 6-1 は昼食を取りながら実施致します。